

## 第9回 聖籠町教育委員会定例会 議事録

日時：令和4年9月15日（木） 9：30～

場所：聖籠町役場3階 第2会議室

委員出席者

近藤朗 教育長・稲田健一 委員・佐久間千都 委員・深井一成 委員・高橋真弓 委員

事務局出席者

須貝克徳 教育未来課長・佐藤寿 子ども教育課長・佐藤伸一 社会教育課長・宮下総司 図書館長・阿部香 副参事（書記）

○須貝教育未来課長

<開会宣言>

これより令和4年第9回定例会を開催いたします。

本日の会議録署名委員は稲田委員にお願いします。<稲田委員承諾>

○近藤教育長

それでは、私から行政報告をします。

・R5年度に向けた人事案件

聖籠中学校の部活動に関わるコーディネーターの人選、採用について  
佐藤指導主事の部活動関連業務は社会教育課へ移管。

・特別支援学級運用説明会 国の動きに伴って適切な運用へ

・給食甲子園 一次審査通過（五次審査まである） 栄養教諭の積極的な取組

・町の議会について

町長の公約についての質問。若年層の投票率低下。

何かありましたらお願いします。よろしいでしょうか。

それでは、議案に移ります。承認第9号専決処分の承認を求めるについてお願いいたします。

○佐藤子ども教育課長

お願いいたします。承認第9号専決処分の承認を求めるについて 職員の分限休職処分の決定について。

○近藤教育長

いかがでしょうか。現状についてお知らせください。

○佐藤子ども教育課長

（現状について報告。）

○近藤教育長

そのような状況ということで、毎月出てくる議案となります。承認いただけますでしょうか。ありがとうございます。次に、承認第10号専決処分の承認を求めるに

ついてお願いします。

○佐藤社会教育課長

承認第10号 専決処分の承認を求めるについて職員の職場復帰の決定について  
(現状について報告。)

○近藤教育長

何かありますでしょうか。承認いただけますでしょうか。ありがとうございます。  
承認いただきました。次に議案第28号職員の分限休職処分の決定についてお願いいたします。

○佐藤子ども教育課長

お願いいたします。議案第28号職員の分限休職処分の決定について  
(現状について報告)

○近藤教育長

今ほどの説明について何かありますでしょうか。承認いただけますでしょうか。  
ありがとうございます。承認いただきました。次に、定例報告となります。教育未来課長お願いします。

○須貝教育未来課長

- ・実績等にかかわる報告事項
- ・8月の勤務状況について 夏休み期間があったが、超勤45時間以上は中学校に1名
- ・新型コロナウイルス感染状況について 今週は落ち着いてきている。
- ・感染が確認された場合の対応ガイドラインの改訂について 陽性者の待機10日→7日
- ・遠藤相談員の業務拡大について

○近藤教育長

手話を学ぼうという取組を9月から始めたが、子どもたちが熱心に取り組んでいると聞いている。各学校の人権意識の高まりにつながってほしい。新潟日報にもお知らせしたが、まだ取材していただけていない。よろしいでしょうか。

○高橋委員

ほかの町では学級閉鎖になっていると聞いたのですが、校長先生と先生方の判断で決めるのでしょうか。

○須貝教育未来課長

校長から連絡をいただいて、教育委員会と協議し、判断することになる。町ではなるべく学びを止めないという方向で考えています。

○近藤教育長

よろしいでしょうか。次に進みます。子ども教育課ですが、報告案件が2件ございますので、その際は皆様からもご意見いただくことになると思いますので、よろしくお願いいたします。

○佐藤子ども教育課長

報告案件2件を含み、全部で3点お話しさせていただきます。

・聖籠町学校給食における保護者負担金（給食費）について

7月29日に学校給食運営委員会を立ち上げ、そちらに諮問した内容について、このたび、2回検討を行った内容を踏まえて、食材購入費の増嵩への対応策について、答申が上がってまいりました。今の物価上昇に伴う食材購入費の増嵩への対応策について、「給食費の増額改定は止む無し」という答申をいただきました。

<答申の内容>

どのくらいの増額が必要なのか。家庭状況は厳しさを増している。当面の間、町からの補助を望む。中学校の給食費は据え置きを望む。食材費の推移。乖離が広がってきている。近隣自治体の給食費。

<具体的な事務局提案>

牛乳13円値上げ。さらに値上げの連絡あり。米の高騰。10月も値上げ。肉や魚15円増加。全体で30円の値上げが必要。

食材価格の上昇を検討すると小学校270円→300円に決定。

幼稚園は0.87の比率で261円。中学校は1.18倍だが、必要なエネルギー量を考えたときに、1.28倍にしたい。金額に乖離があるとのことで差し戻し。近隣の市町村では1.18倍となっていたので、それにそろえる方針。

給食費の値上げについて、するのかもしれないのか意見をいただきたい。

昨年度と比べると、7月の食材料費がおよそ18%価格上昇している。秋の原材料費高騰を考えると補正予算を700万円組まなければならない。

併せて、国の交付金として保護者負担の軽減を検討している。内容については詳しいところは未定。

値上げをすとなれば、要綱改正の案を出す予定だが、そのままよいとなれば一般財源でということになる。

○近藤教育長

ご意見をいただく前に、ご質問をいただきたいと思いますが、いかがでしょうか。

○高橋委員

給食費を上げるとしたら、保護者負担を減らす場合はいくらでしょうか。

○佐藤子ども教育課長

要綱を改正して給食費は30円上がるが、事務局の考えとしては当面の間凍結し、保護者から増額分はいただかないとしていきたいです。不足分については予算を獲得していきたいと考えています。要綱は改正して、町民の皆様は給食費が上がったということをお知らせしたいが、コロナ禍ですので上がった分はいただかないということなのです。

○高橋委員

ずっとではないですね。

○佐藤子ども教育課長

ずっとではないですが町長の公約に、そのようなことはいっていますので、そこは町の施策となるので、教育委員会としては値上げが妥当かどうかを検討することになる。

○深井委員

学校給食法では保護者が負担することになっているが、一般財源からの負担とすると矛盾しないのか。

○佐藤子ども教育課長

文部科学省としては、給食費の負担の軽減について学校の設置者の判断で可能であるという見解を示している。それを受けて全国には、給食費を無料にしている市町村もある。

○佐久間委員

聖籠町がこれまでに他市町村にくらべて給食費が安い、なぜか？

○佐藤子ども教育課長

理由については分かりかねるが、栄養士が食材の切り替えと創意工夫を行ってきて実現していました。学校給食運営委員会でも話題となり、やはり子どもたちがいろいろな食に触れるということが大事なので、価格を上げるのは妥当ではないかというご意見をいただきました。

○高橋委員

時期はどのくらいと考えているのですか？

○佐藤子ども教育課長

時期について、今年度は据え置き、次年度からを検討と考えています。

○高橋委員

物価が上がっているのに給料は上がりず生活が苦しくなる中で、給食費もとなると苦しいなと感じました。

○佐藤子ども教育課長

運営委員会でも、そのようなご意見をいただき、国の方から交付金を作るのとです、町でも対応を取りたい。

○近藤教育長

国の交付金をいただくうえで、給食費を270円としておいた場合と300円としておいた場合によってちがうのか。

○佐藤子ども教育課長

具体的なものが出ていないので、何とも言えない。あまり期待できないが、聖籠町は不交付団体ということで他市町村より少ない可能性がある。

○近藤教育長

それでは、教育委員の皆様からご意見をいただきたいのですが、まずは給食費の値上げについてはいかがでしょうか。

○稲田委員

値上げせざるを得ないだろうと思います。親御さんは切ないかもしれませんが、子どもたちにおいしい給食が食べられるようにしてほしい。国の補助はだめだろうなどと思っているが、町長に頑張ってもらいたいと思います。

○佐久間委員

やむを得ないと思います。

○深井委員

同意見です。

○高橋委員

同意見です。

○近藤教育長

それでは、教育委員会の意見といたしましては、答申にあるように給食費の値上げはやむを得ないという見解でよろしいでしょうか。(承諾) 実施時期については、来年度実施に向けて、次回の教育委員会に要綱改正の議案を出していただきご審議いただくということをお願いします。

もう一点今年度は値上げしないということで、来年度値上げするので、今年度分は町で支援をとという方向は教育委員会としてもお願いするということよろしいでしょうか。(承諾)

○佐藤子ども教育課長

この方向で進んだ場合、認定こども園について支援が必要かどうかについて、町外の学校に通っている子どもたちへの支援が町として必要かどうかについてご意見をいただきたいと思いますが…。

○近藤教育長

町長のお考えとしては、町民に対して同じようにしたいという気持ちでいらっしゃる。町外や私立認定こども園についてもどのように考えていくか、お考えをお伺いしたい。

○佐藤子ども教育課長

子どもたちという目線で見ただけの場合、どのようにお考えかお聞かせいただきたい。

○近藤教育長

今どうこうというわけではない。10月の定例会でお考えをお聞かせいただきたい。

○稲田委員

町の外に出ている高校生については必要ないと思います。聖籠町の中にある私立こども園に通う子どもたちには必要なのではないかと考えます。

○高橋委員

私もそう思います。町立園は一つしかないの、私立こども園でも子どもは一緒と考えます。町外は分かりません。

○近藤教育長

国は公立には補助があるが、私立にはなにかあるのか？

○佐藤子ども教育課長

国の交付金は、町の施策に対するものなので、まだ不透明な部分が多いです。

○高橋委員

中学校はどのくらいあがるのですか？

○佐藤子ども教育課長

中学校は今まで320円ですが、1.18倍で354円になる予定です。小学校が270円から300円。幼稚園が235円から261円。月額でいきますと小学校が4700円が5500円、中学校が5300円だったものが6300円、幼稚園は4200円が4700円となります。最終的にお返しできるように試算している。次回上げさせていただきます。

○近藤教育長

給食費のことについて、ご意見いただきましたので、事務局は次回に向けて準備を進めてください。

○佐藤子ども教育課長

二つ目の案件についてお願いいたします。

聖籠町立学校における通学区域指定の在り方について御意見いただきたいと思えます。7月の定例会において教育長から説明させていただいたものです。

<概略の説明>

- (1) 小学校の通学区域指定を撤廃し、学校選択制を取り入れて対応する。
- (2) 区域外就学の取扱要綱の区域外就学を認める基準を見直して対応する。
- (3) 現状の課題はあるが、現行通りとする。

○近藤教育長

ご意見をいただきたいが、いかがでしょうか。

○稲田委員

小学校の学区を一円にするのは現実問題として無理があると思えます。区域外就学取扱要綱の見直して対応するのがよいと考えます。

○深井委員

実際に一円にしてほしいというような声が多くあるのであれば検討の必要があると思うが、現状維持がいいのではないかと思います。

○高橋委員

(2)の基準を見直して対応するのがいいと思えます。

○佐久間委員

よほどの事情がない限り、今のままがいいと思えます。

○稲田委員

一円とした場合、登下校の事故も考えると学校現場の多忙化につながる。

○高橋委員

幼稚園のように選択制となると、大変だと思う。

○近藤教育長

それでは、要綱の改正案を提出してご意見いただくということにしたいと思えます。

○佐藤子ども教育課

学校給食費の徴収状況において、連絡が取れなくなっていて徴収不能になりそうな件が1件出ている。

○近藤教育長

休憩を取りませんか？11時から再開させていただきます。

○須貝教育未来課長

2点の追加報告をお願いいたします。

- ・学習指導について 下越管内の学力の現状、小学校学力安定化算数授業づくりアベトレの記録
- ・部活動の在り方検討委員会
- ・7日以上欠席児童について

○近藤教育長

部活動在り方検討委員会については答申を受け取りましたので、ワーキングチームのようなものを作りながら進めていくこととなります。次に、社会教育課をお願いいたします。

○佐藤社会教育課長

- ・実施報告と実施計画
- ・協議と報告事項（珈琲講座、ちくちくハンドメイド講座、町の音楽祭出演者募集、ケーキ作り教室）

○近藤教育長

今ほどの説明に対して何かありましたら、お願いいたします。よろしいでしょうか続いて、図書館長お願いいたします。

○宮下図書館長

- ・事業実績と事業予定  
私の青春の一冊（アルビレックス新潟の選手コーナーもあり）
- ・9月の補正予算について（職員手当等、シームレスランプ、雪囲い、修繕費、防火設備関係、消雪設備の設置）
- ・入館者数と貸出冊数 未だ昨年度比プラスに転じていない。長時間利用についても制限しない方向にした。

○近藤教育長

今ほどの説明について何かございますでしょうか。ありがとうございます。その他何か事務局からありますか。

○須貝課長

秋の教育委員訪問について、いかがいたしましょうか。

○近藤教育長

春は学校施設に限定して訪問したが、秋は再度訪問したいところや、学校施設以外の様子も訪問したいところについてお聞きしたいと思います。いかがでしょうか。

○佐久間委員

山倉小学校の様子がみたいです。

○高橋委員

おすすめのところがあれば教えていただきたいです。

○佐久間委員

児童館や児童クラブなどがありますが。

○近藤教育長

児童館も入れますかね。給食も話題になっているので、給食調理場も入れますか。すると1日で回れるか3カ所まとめて行けるように。

○須貝教育未来課長

3カ所まとめて回れるように調整したいと思います。

○近藤教育長

それでは次回の定例会は10月24日（月）でいかがでしょうか。では次回の定例会は10月24日（月）午前9時30分からでよろしいでしょうか。

《全委員承諾》

○近藤教育長

それでは以上で令和4年第9回教育委員会定例会を終了させていただきます。

上記のとおり、令和4年第9回定例会の会議次第に相違ないことを証明する。

令和4年9月15日

教育長

---

委員

---